

『東亜』2022年7月号目次 「特集：ウクライナ問題への視座」

■特集 ウクライナ問題への視座

- * 残忍で衝動的な「プーチンの戦争」 名越健郎
- * 求心的多頭競合体制から中央・地方遊離型ポピュリスト体制へ 大串敦一
—2014年以後のウクライナ政治体制の変容と対露関係
- * 中国にとってのロシア・ウクライナ戦争 三船恵美

■ASIA STREAM (2022年5-6月)

- * 中国の動向 李克強総理の「十万人経済会議」に注目集まる 濱本良一
- * 台湾の動向 シャングリラ会合でも台湾が焦点の1つに 門間理良
- * 朝鮮半島の動向 地方選の大勝と「日米韓」で北に対処する尹錫悦政権 小針進

■COMPASS

- * 来日したバイデン大統領の発言が意味すること 阿南友亮
- * 中国排除を目的とした米国主導の「ミニ・ラテラル」戦略 ジュリオ・プリエセ
- * コロナ禍で進んだ中国金融の対外開放と高まる不透明感 曾根康雄

■Briefing Room

- * 忘れられた“内戦”、戦闘続くミャンマー 大塚智彦

■燕京通信

- * 技術の国産化に邁進 ー日本もターゲットに 塩沢英一

■マカオは今〔70〕

- * マカオゲーミング産業の社会的費用と競争力 塩出浩和

■問われる中国：『共産主義』の意味 第3期習近平政権 左派というリスク（第2回）

- * 革命を否定する革命党 竹内誠一郎

■Book Review on Asia 今月の一冊

- * 『大東亜共栄圏のクールジャパン―「協働」する文化工作（集英社新書）』

(大塚英志著) 嵯峨隆

■ASIA SCOPE

- * 中国の「鎖でつながれた女性事件」をふり返る 奈倉京子

■滄海中国

- * 中国で考える（7） 一田川大吉郎 樋泉克夫

■企画連載 変わる米国の戦略動向と日本の防衛（第4回）

- * 「脅威対抗型」へと変貌する日米同盟と日本の課題 宇佐美正行

■巻頭言

- * ウクライナ戦争の東アジアへの影響を左右する日本の行動 神谷万丈

■New Publications on Asia

■表紙写真：(c)Hennadii Minchenko/Ukrinform via ZUMA Press Wire／共同通信イメージズ

- * 2022年4月26日、ウクライナの首都キーウ（キエフ）中心部でソ連時代に建設されたウクライナとロシアの友好を象徴する銅像が撤去された。写真はソ連友好勲章を掲げるウクライナ人とロシア人の労働者のうち、ロシア人労働者側の首が解体作業で落ちたところ